取扱説明書

Bearmax

パーソナル脱水機【ダッスィー】

商品型番：SD-3500
エス・ディー

この度は「パーソナル脱水機【ダッスィー】｜SD-3500」を
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 株式会社クマザキエイム

●目次

安全のために …… 2
付属品を確かめる …… 3
各部の名称 …… 3
脱水出来るもの／脱水出来ないもの …… 3
ご使用前の準備 …… 4
脱水する …… 5～6
本製品の安全対策 …… 7
主な仕様 …… 7
お手入れの仕方 …… 7
故障かな？と思ったら …… 7
保証とアフターサービス …… 8

●安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、間違った扱い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために、次のことを必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】
△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

●電源は交流100V以外の電圧では使用しない
自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。

●コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら電源プラグをコンセントから抜いてください。

●電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

●内部に小さな金属類（ヘアピンなど）や燃えやすいものを入れない
火災・感電の原因になります。

●ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電の恐れがあります。

●お手入れの際は本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

●雷が鳴ったら使わない
落雷の恐れがあります。

●お子さまに触れさせない
脱水槽と本体の間に手を入れたり、上蓋や中蓋に手を挟むと大変危険です。大きな事故につながる場合があります。

●必ずアースを確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

●点検・修理
本体及び電源コードが破損した場合は、保証書にある発売元に点検修理を依頼してください（有料）。そのまま使用すると火災等の原因になります。

●浸水禁止
本体及び電源コード、プラグを水または他の液体に浸さないでください。感電の恐れがあります。

⚠ 注意

●放熱を妨げない
内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。背面の放熱孔をふさがないようにご注意ください。

●ぐらついた台や傾いた場所に置かない
落下してケガ・故障の原因になります。

●温度が異常に高い場所で使用しない
通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

●調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

●電源コードをコンセントから抜く
お手入れする際や長時間ご使用にならない場合は、安全と節電のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●屋外で使用しない
屋内でのみ使用してください。劣化・故障の原因となります。

●防水性のシートや衣類は脱水しない
水が抜けないため、脱水中に異常振動を起こし、本体の転倒や損壊でケガをする恐れがあります。

●脱水槽が完全停止するまで手を入れない
手が巻き込まれ、ケガをする恐れがあります。

●お子さまに脱水槽をのぞかせたり、近くに台を置かない
脱水槽と本体の間に手を入れたり、上蓋と中蓋に手を挟んで、ケガをする恐れがあります。

●本体の上にのぼったり、重い物をのせない
変形や破損により、ケガをする恐れがあります。

●脱水時、必ずセーフティキャップを使用する
洗濯物が飛び出し、ケガをする恐れがあります。

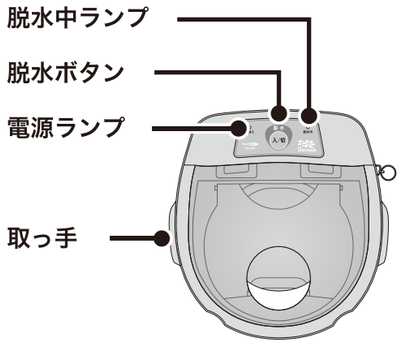
●付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品をお確かめください。

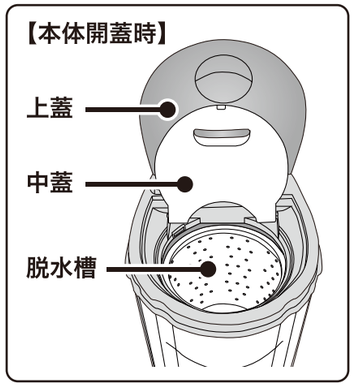
●本体　●セーフティキャップ　●取扱説明書（本書）

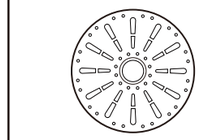
※**セーフティキャップ**は、脱水槽の中に収納されています。本体の上蓋と中蓋を開けて確認してください。

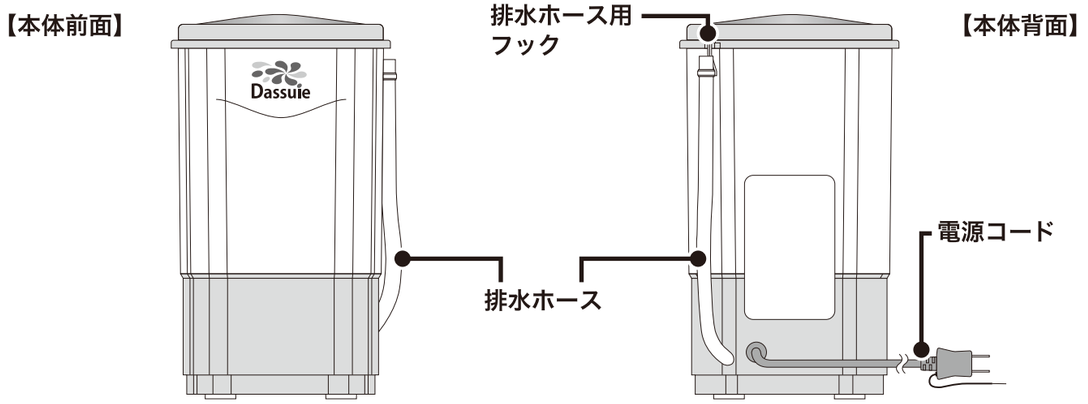
●各部の名称



【本体上面】







●脱水出来るもの／出来ないもの

本製品は、シャツ等の衣類、タオル等の布地をご家庭で脱水いただく為の製品です。

右の表に示した様な物を本製品で脱水した場合故障する恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

右の表に示した様な物を脱水し、本製品が故障した場合は保証の対象外となります。

✕ 脱水出来ないもの

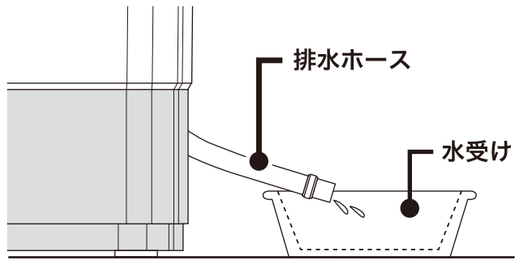
■靴　■貴金属
■野菜、肉、魚などの食べ物
■防水性のシート、衣類
■毛の長い衣類や毛布
※毛が抜け落ち、ホースが詰まる場合があります

●ご使用前の準備

1. 本体を水平な場所に置き、排水ホースから水が出ても大丈夫な様に大きめの洗面器、ボウルやバケツ等、水受けの容器を用意してください。

※お風呂場など直接排水出来る場所であれば、水受けの容器は必要ありません。

※運転が始まりますと、排水ホースから水が出始めます。水があふれない様注意してください。

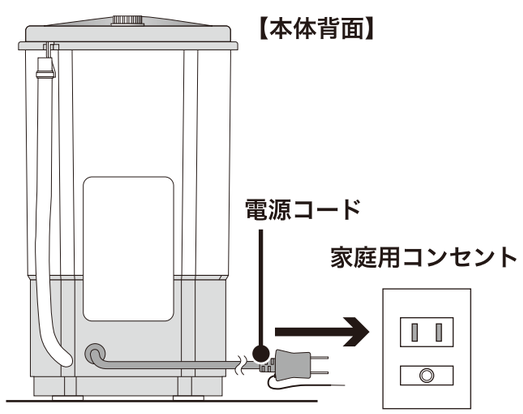


⚠ 設置時の注意

●タイルやフローリングの上など滑りやすい場所で使用すると、起動時または停止時に本体が回転したり動いたりする場合がありますので、ゴムマット等の滑りにくいものを敷いてください。

●本体の劣化につながりますので、屋外での使用、長時間の放置はしないでください。

●使用後は速やかに湿度の低い、乾燥した場所に移動させてください。

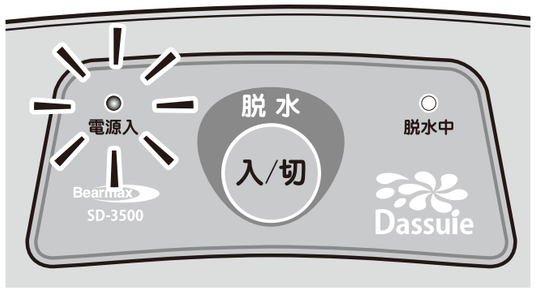


2. 電源コードをコンセントに差し込んで下さい。

※必ずアースを取付けて本体を使用してください。（アースについては下記を参照して下さい。

3. 本体の電源ランプが赤く点灯します。

【本体上面】



⚠ 警告 必ずアースを確実に取付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

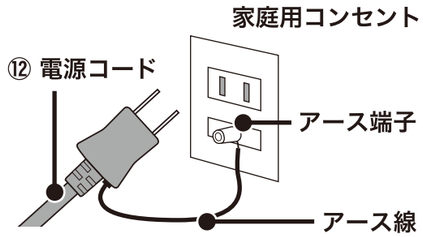
●アース端子がある場合

電源コードのアース線を、アース端子に確実に取付けてください。

●アース端子がない場合

アース工事をお薦めします。アース工事は、最寄りの電気工事店にご相談ください。

※アース線をガス管につなぐと、非常に危険です。



●脱水する

⚠ ※本体と脱水槽の間に絶対に手を入れないでください。手が挟まり、怪我の原因になります。

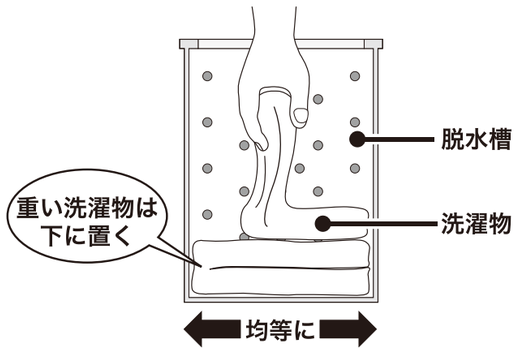
※靴・サンダル類、貴金属や、脱水容量を超える量の衣類は、入れないでください。

1. 洗濯物を１枚ずつ伸ばし脱水槽の底面から均等にまんべんなく収まるように入れます。

※重い洗濯物はなるべく下に入れてください。

※ネットを使用しての脱水も可能です。

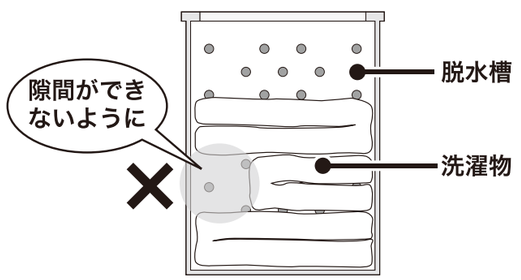
※洗濯物の間に偏りがあると回転時に脱水槽の安定性が悪くなり、揺れが激しくなり、本体が転倒することがあります。



ポイント

※洗濯物と洗濯物の間に隙間ができないように脱水槽に入れてください。

洗濯物の間に隙間があると回転時に脱水槽の安定性が悪くなり、揺れが激しくなり、本体が転倒することがあります。



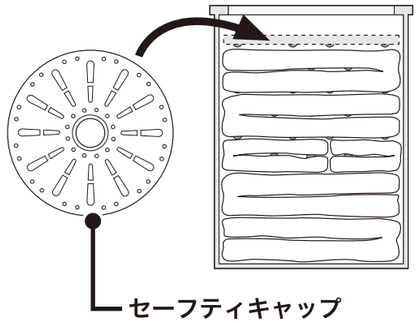
2. 洗濯物を全部入れ終わりましたら、洗濯物を手のひらで上から十分に押し込み、隙間をなくします。

※一番上の白いリング以上に洗濯物を詰め込まないようにしてください。

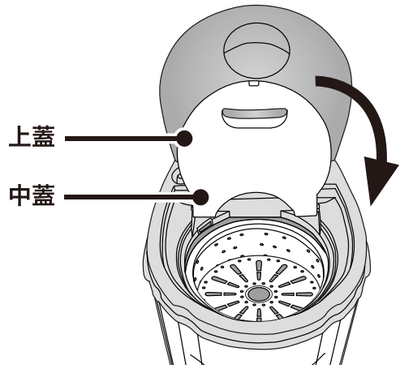
3. セーフティキャップを脱水槽の中にある洗濯物の上に置きます。

※セーフティキャップを使用することにより洗濯物のずれや飛び出しを防ぎます。

※セーフティキャップは床面に対して水平に正しく置いてください。



4. 本体の中蓋と上蓋を閉めます。



●脱水する

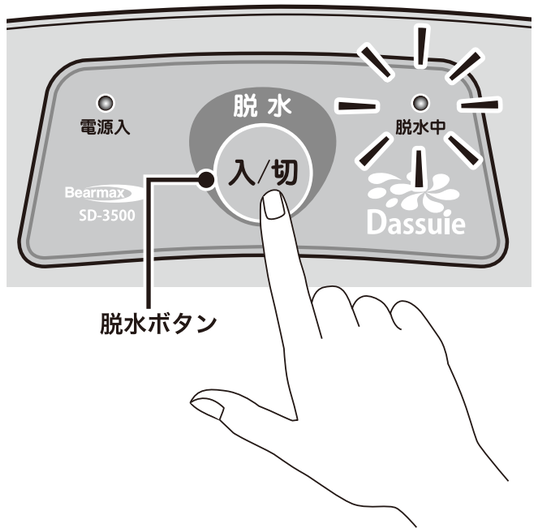
5. 脱水ボタンを押すと脱水が始まります。

※脱水中は**脱水中ランプ**が緑色に点灯します。

※再度**脱水ボタン**を押すと回転が止まります。

6. 脱水時間（約5分）が経過するとお知らせ音が鳴り自動的に回転がとまります。

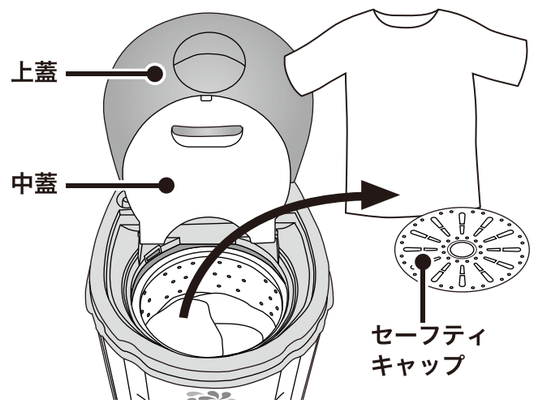
※**脱水中ランプ**は回転が止まると消えます。



ポイント

- **脱水中に外蓋を開けると、安全の為脱水槽の回転が止まります。**
- **脱水中に外蓋を開けると、お知らせ音が3回鳴ります。その際、電源ランプは赤く点滅します。**
- **回転停止後、再度脱水を行う場合は、外蓋を閉め、脱水ボタンを押してください。**

7. 脱水槽の回転が<u>完全に停止</u>してから、上蓋と中蓋をあけて洗濯物を取り出してください。



⚠ 脱水時の注意

- ●脱水槽が完全に停止するまでは、絶対に手を触れないでください。緩い回転でも手を入れると、巻き込まれる危険性があります。
- ●洗濯物を取り出す際、脱水槽と本体の間に手を入れないでください。
- ●衣類や布を底面に対し均等に入れて下さい。かたよって入れた場合、脱水槽が遠心力によって本体を倒してしまう場合があります。
- ●本体が倒れてしまった場合、直ちに電源コードをコンセントから抜いてください。本体の動作が完全に止まっている事を確認し本体を元の状態に戻してください。
- ●異常が感じられる場合直ちに使用を止め、修理サービスを依頼してください。
- ●衣類や布以外の物を脱水槽の中に絶対に入れないでください。本機が異常をきたし壊れの原因となります。また、修理サービスにご依頼いただいた際、衣類や布以外の物を脱水したと判明した場合は保証対象外とさせていただきます。

●本製品の安全対策

●安全装置について

脱水中に本体が転倒すると約 1.5 秒後に脱水槽の回転が停止し、お知らせ音が 10 回鳴ります。この様な場合は、速やかに電源コードを抜き、本体を起こしてください。

※安全装置が働いた場合、電源ランプは赤く点滅します。

●安全保護回路について

動作中に何らかの原因で過負荷になり、消費電流が 90 秒間 2A を超えた場合、お知らせ音が鳴り続けます（電源コードを抜くまで）。

※安全保護回路が働いた場合、電源ランプは赤く点滅します。

●主な仕様

定格入力	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力(最大)	180W
回転数(約)	50Hz：2500rpm
	60Hz：2700rpm
脱水容量	2.5kg
最大外形寸法(約)	幅 345 × 奥 360 × 高 605mm
質量(約)	8.4kg

脱水槽	**内径(約)**	220mm
	高さ(約)	250mm
排水ホース長(約)		405mm
セーフティキャップ直径(約)		215mm
コード長(約)		1500mm
防水規格		IPX4
生産国		中国

※商品の仕様および外観は、製品の性能改善等のため予告なく変更する場合がございます。

●お手入れの仕方

◆本機の使用後は、乾いた柔らかい布で本体、脱水槽を拭いてください。研磨剤や溶剤などは絶対に使用しないでください。

◆本機を保管する場合、乾燥した屋内で保管してください。

※お手入れする際や長時間ご使用にならない場合は、安全と節電のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●故障かな？と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
ご不明な点がある時は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症　状	対処方法
■音がうるさい **■振動が大きい**	洗濯物を取り出してください（脱水槽の回転が完全に止まるまで中蓋は絶対に開けないでください。）。洗濯物に隙間が出ないように均等に入れ、手のひらで充分に押し込んでください。（P.5 参照）
■運転が開始されない	電源ランプをご確認下さい。ランプが赤く点灯している場合は、蓋がしっかりと閉まっている事を確認し、脱水ボタンを押してください。 ※蓋が閉まっていてなお本体が動作をしない場合は、ただちに使用を止め、コンセントに差し込んである電源プラグを抜き、修理サービスを依頼してください。
■脱水槽の中に水が残る	脱水が終わっても、脱水槽の下に水が溜まることがあります。動作が停止してから、本体を排水口側に傾けて排水してください。